



かすかべっ子はぐみプラン  
「伝えあい」「学びあい」「育ちあい」「思いあい」がう  
れしい教室 うれしい学校

### 教育委員会指導課の重点施策



- ① 特色ある学校づくりの推進
- ② 基礎学力の定着及び向上
- ③ 豊かな心の育成
- ④ 心身の健康づくりと体力向上
- ⑤ 社会の変化に対応した教育の推進
- ⑥ 教職員の資質の向上
- ⑦ 人権教育の推進
- ⑧ 特別支援教育の推進

SDGs～持続可能な開発目標～  
春日部の教育に関する6つの目標



【学校教育目標】 豊かな心を持ち、進んで学び行動できる子  
【具体目標】 進んで学ぶ子 進んで学び、深く考え表現できる子  
心豊かな子 思いやりの心を持ち、協力し助け合う子  
明るくたくましい子 心身共に健康で、根気よく取り組む子

日本国憲法 教育基本法  
学校教育法 学習指導要領 等

第4期埼玉県教育振興基本計画(R6～10年度)  
基本理念「豊かな学びで未来を拓く埼玉教育」

- I-IV 確かな学力・豊かな心・健やかな体・自立する力の育成
- V 多様なニーズに対応した教育の推進
- VI 質の高い学校教育のための環境の充実
- VII 家庭・地域の教育力の向上
- VIII 生涯にわたる学びの推進
- IX 文化芸術の奨励
- X スポーツの推進



<目指す学校像> 一人一人が輝く、みんなで輝く  
元気いっぱいの学校

<目指す児童像> ○知恵いっぱい  
○笑顔いっぱい  
○元気いっぱい



<目指す教師像> ○誠実に使命を果たす教師  
○自ら学び、自己を高める教師  
○人として魅力のある教師

### 夢や希望をはぐむ藤塚小学校

日々の授業・学級経営を基盤として、  
教師は学びの実感(伝えあい・学びあい)のある授業を実践し  
児童の笑顔と意欲(育ちあい・思いあい)あふれる学校に

### 確かな学力の育成 (◎強化事項)

#### 基礎学力の定着・向上

- ◎学習ルールの徹底
- ◎ICTを活用した学習活動、分かるできる授業づくり
- ・メリハリのある授業展開、振り返りの時間確保
- ・語彙を増やす取組
- ・算数授業の充実
- ◎学力向上の計画・実施・評価・改善のサイクル
- ・パワーアップタイムの活用
- ・家庭学習の習慣化

#### 社会の変化に対応できる能力の育成

- ◎話し手と聞き手を育てるプレゼンの取組
- ◎体験学習の実践
- ・外国語(英語)の充実
- ◎情報端末活用の日常化
- ◎ICTを活用した授業の推進
- ・デジタル社会における「善き社会の担い手」の育成
- ・教科横断的なSDGsの視点

#### 令和6年度研究主題

主体的に思考・判断・表現し、ICTのよき使  
い手を目指す児童の育成 ～進んで学ぶ、  
互いに学ぶ、確かに(正しく)学ぶ～

学力向上  
のためのICT  
の活用

デジタルシ  
ティズンシ  
ップ教育

授業バッケ  
ージの作成

### 豊かな心の育成 (◎強化事項)

#### 教育環境の整備

- ◎言語環境の徹底 俳句づくり、俳句集の発行
- ・花と緑の移り変わりや季節ごとの感受性の醸成



#### 規範意識や人権意識の向上

- ・自発性・協働性を養成する行事や活動
- ・道徳授業による日常への汎化
- ◎いじめ・差別を許さない学級経営・学年経営
- ◎迅速・丁寧な初期対応と組織的対応
- ・異学年交流の活性化
- ◎多様性を包み込むインクルーシブ教育の推進

#### 地域に開かれた特色ある教育活動の推進

- ◎学校運営協議会の充実
- ・継続的な学校経営方針の周知
- ・積極的な情報発信 幼保及び中学校区の連携
- ◎地域の人材や物的資源の活用
- ・俳句や農業の指導・学習ボランティア
- ・民間や公的施設との連携

### 安心・安全の確保 (◎強化事項)

#### 体力向上と健康増進

- ◎運動の機会と時間の確保
- ・民間委託による水泳学習
- ・楽しい学校給食と食育
- ◎食物アレルギー事故防止、研修機会の確保
- ◎適切な健康(早寝早起き朝ごはん・体重等)指導

#### 学校内外の安全・安心

- ◎年間を通して計画的・効果的な安全意識の向上、  
各種避難訓練、交通安全教室、防犯教室  
ヘルメット着用の推進、浸水時の対応等
- ・安全点検の確実な実施
- ◎豊野地区見守り活動推進協議会、災害対策協議会、  
少年育成会との連携強化

#### 命の大切さと心身の安全・安心

- ◎防犯教育、いのちの安全教育
- ◎いじめや差別を許さない学年・学級経営(再掲)
- ◎迅速で丁寧な初期対応と組織的対応(再掲)

#### 教職員の資質向上

- ◎教職員事故ゼロ
- ◎教職員の心身の健康保持と効率を上げる業務改善
- ◎教職員のライフステージに応じた指導
- ◎多様性を認め柔軟に対応(UDの視点による支援)
- ◎在校時間の自己管理を促す指導・助言